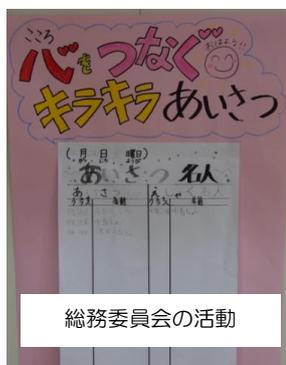




学校再開から一月が経ち、7月を迎えることができました。右田の子どもたちは、元気に学校生活を送っています。「新しい生活様式」を守りつつ、日々の学習に励んでいます。七月は「文月」です。短冊に歌や文字を書き、書道の上達を祈った七夕の行事が由来とされています。子どもたちも、俳句や書写、ひらがなや漢字の練習を続けています。全校で、文月らしい学習に取り組んで参ります。

右田小では、1700本のサルビア、800本のマリーゴールド、朝顔、あじさいが彩りを添え、ミニトマトやさつまいも、ゴーヤなどが、ぐんぐん育っています。生き物を慈しみ、大切に育てることで子どもたちの心と体の健やかな成長を願いたいと思います。

○あいさつで心をつなぐ



右田小学校のめざす学校の姿は「あいさつと歌声が響く学校」です。右田の子どもたちの「あいさつ」は、人を元気にします。「おはようございます」は、昨日「さようなら」で一旦切れたご縁を結び直す言葉です。毎朝子どもたちと「おはようございます」とあいさつを交わすたびに、子どもたちの言葉で元気になる、ここで仕事ができ良かったと感じています。子どもたちの持つ言葉の力を、もっと広げていきたいと強く思っています。

7月1日に、総務委員会の皆さんが玄関前であいさつ運動をしてくださいました。右田小でのあいさつをもっといいものにしようと、代表委員会を開き、全校の意見を取りまとめ、次のような挨拶運動が始まりました。「心をつなぐ

キラキラあいさつ」といい、あいさつ名人をみつけ、紹介し、よいあいさつを増やしていこうというものです。右田小に、輝く「あいさつ」を増やしていきます。あいさつ上手の人数を、「あいさつ右田ヶ岳」に金色のシールで貼っていきます。金色に輝く右田ヶ岳ができることを楽しみに、あいさつが響く学校にしていきます。



○白い毬で善い心を育てる



10回糸を巻いてもらっています。6月15日に「巻き初め式」を6年生全員と行いました。最初に善い行いをしてくれた6年生4人を紹介し、40回糸を巻きました。7月1日で104人。1040回糸を一緒に巻きました。右田っ子の善い心が大きく育っています。この毬も、子どもたちと一緒に大きく大きくしてまいります。

右田小の吹き抜けには、「白い毬ミュージアム」があります。地域の方と子どもたちとの作品交流を行うミュージアムです。「白い毬」の由来は、「右田の子どもたちに善い心が育ちますように」という願いが込められています。そこで、本物の白い毬を作りました。善い心で、右田小の友だちや先生、地域の方々のために「自分から進んで」善いことをした人に、毬に



○保護者の皆様に感謝

今年は、懇談会や終業式、例年であれば夏休み期間の登校、弁当とパンの支給など、変更が多くなりました。保護者の皆様のご協力のおかげで、学期末も順調に迎えることができそうです。社会情勢を注視しながらの学校経営となります。保護者の皆様のご理解とご協力があって初めて実現できることばかりです。心から感謝申し上げます。

○右田小の白い毬ミュージアムの紹介です



6月15日 赤い毬と白い毬

白い毬ミュージアム

江戸時代、右田毛利の家臣を教育するために、右田に「時観園」(じかんえん)という、今の学校のような施設が開かれました。その督学(とくがく 今の校長)「瀧 鶴臺(たきかくだい)」の妻「竹」の赤い毬と白い毬の話が、大正時代と昭和時代の終身(今の道徳)の教科書に掲載されました。(現行4年生)

【よい習慣を造れ】の題で、悪い心が起こる時には、赤い毬に糸を巻き、善い心が起こるときには、白い毬に糸を巻くことを習慣とし、赤い毬より白い毬が大きくなるように、日々自分を磨いていくお話です。



この「赤い毬と白い毬」の話にあやかり、善い行いで右田小がいっぱいになりますように、そして、このホールが地域のみなさんと子どもたちの作品であふれる温かい空間となりますようにと願い『白い毬ミュージアム』と命名することにしました。
平成28年9月1日

右田小のみなさんへ

がっこうがさいかいして、いっかげつがたちました。あたらしい せいかつしゅうかんをよくもっていますね。6月30日のきゅうしょくの「とりにくとればあのあげに」をもりもりとたべて、ごはんを3回おかわりするようすをみて、こうちょうせんせいはすごいなあ、げんきになるなあとおもっています。7がつも、いっぱいべんきょうして、いっぱいあそんで、なつのからだづくりをしましょね。

中・高学年の皆さん、引き続き全校のお手本になってくれてありがとう。黙働が上手になっています。静かに移動するみなさんはかっこいいです。人と出会った時の「あいさつ」と、移動の時の「えしゃく」が使い分けできるようになりました。

6年生が1年生や、登校班のみんなにやさしく接してくれることに感動しています。「右田小はどんな学校ですか？」と聞かれたら「登校中に涙が出てしまった1年生を、だっこして連れてきてくれる6年生がいる学校です。」と言います。皆さんのことが私の自慢です。ありがとうございます。